

東日本大震災や平成28年台風10号による豪雨災害のように、近年、社会福祉施設の利用者が犠牲になる災害がたびたび発生し、いかに利用者の方々のいのちを災害から守るかが課題になっています。本フォーラムでは、平成29年7月に発生した秋田県豪雨災害および東日本大震災で実際に施設利用者の避難に携わった方々をお招きし、社会福祉施設における災害対策について理解を深めていきます。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

講師

やまや かつし

山谷勝志氏 (社会福祉法人大仙ふくし会常務理事兼特別養護老人ホーム愛幸園施設長)

平成28年8月、岩手県岩泉町の高齢者グループホームが台風10号による被害を受けたことを教訓に、特別養護老人ホーム愛幸園の避難計画の整備に着手。平成29年7月22日から23日に発生した秋田県豪雨災害では、雄物川が一部で氾濫する中、近隣の平和中学校への避難活動の陣頭指揮を執る。

みなと なおし

湊 直司氏 (日本赤十字秋田短期大学教授)

宮古圏域障害者支援センター (はあとふるセンターみやこ) 所長在任中の平成23年3月11日、東日本大震災が発生し、同センター利用者の避難活動の支援に携わる。平成24年4月に障害者支援施設わかたけ学園園長、平成29年4月より現職。

プログラム

13:00 開 会

13:05~13:45 講演① 「特別養護老人ホーム愛幸園における災害対策」
講師 山谷 勝志 氏

13:45~14:10 講演② 「障がい者施設における避難の実際」
講師 湊 直司 氏

14:10~14:30 ディスカッション

14:30 閉 会

平成
30年

4月27日(金)
13:00~14:30

受講料無料

直接会場に
お越しください。

会 場

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学体育館

お問い合わせ

〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3
電話 018-829-4000(代表) FAX 018-829-3030
(担当窓口：赤十字・国際人道法教育フォーラム担当)

第10回 赤十字・国際人道法教育フォーラム 社会福祉施設における災害対策

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学 地域貢献・国際交流委員会